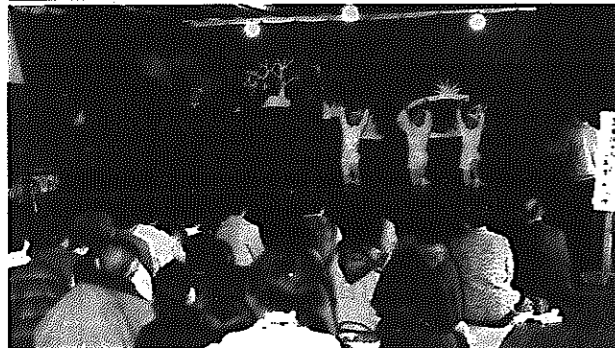




白根小鯉濁分校



閉校直前の学芸会。昭和42年3月10日発行の広報しるねは「3月3日……33人の児童が踊りや合奏など8つの発表をすとあつて、2人の先生と用務員さんは着付けや準備におおわらわ。もし3月市議会で吸収統合が可決されればこれが最後の学芸会になる……」と報じています



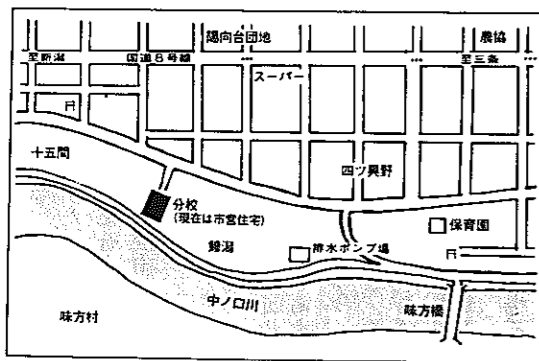
語る人  
清水茂衛さん  
(鯉濁二丁目農業・71歳)

## 町の北部地域児童・住民の重要な館

私は鯉濁の地に生まれ、この鯉濁分校で学びました。ここへは小学四年生まで通い、五年生になると町の本校へ移されます。明治三十年ごろ、白根町と合併する前までは、鯉濁校としてつばな独立校だったそうです。当時の学制は小学校四年制で、これを卒業する児童は少なく、途中で学校をやめて多くは子守などに出さ

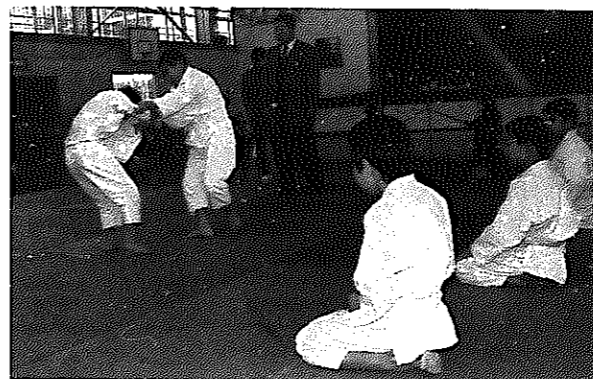
### 私の思い出 昔のわが街

れたとのこと。この校舎の廊下続きでもう一棟あり、私たちが知っている限りでは教員住宅として使われていたが、元は役場だったということ。児童の学び舎でもあり、町の北部地域住民の集会場としていろいろな行事に使われ、極めて重要な館であったことは間違いありません。それが戦後しばらくして本校に統合され、閉校となりました。思い出多い子供のころの学び舎が浮かんできます。今ではその分校もすっかり取り壊され、跡地に数十戸の近代的な市営住宅が立ち並んでいます。



## 新飯田・青少年柔剣道教室

心身を鍛えれば、これも一つの健全育成



1月11日、新飯田小学校体育館で開かれた青少年柔剣道大会。その後の鏡開きでは、地域生活センターに約100人が集

新飯田柔剣道振興会(塚本智教会長)では、地区の子供たちを対象に青少年柔剣道教室を開いています。これは、子供たちの心身を鍛えようと、同会が昭和五十四年に地区青少年健全育成協議会に働きかけ、以来毎年実施しているもので、五十六年には父兄も後援会を結成し、運営に協力しています。一月十一日、この一年間の成果

発表と締めくくりとして、大会と鏡開きが行われました。大会では父兄の木津喜子さん(川前甲)が、柔道に出場していた敬太君(五年生)に熱のこもった声援を送っていました。「末っ子で甘えん坊だったので、将来のために参加させてきたみたい」と木津さん。教室には現在、小学三年生から中学生まで約五十人が参加。週一回の定期練習のほか、夏休みと冬休みの錬成会では練習が強化され、父兄同伴での合宿も行われます。振興会副会長の滝沢定一さんは「『新飯田の子供はおとなしい』と言われるので、これに精神力がつけば、もっとよくなると思います。教室では体力づくりとともに規律正しい行動をしつけ、精神的にも強くなるよう指導しています。これからも地域の青少年健全育成のお手伝い、との気持ちで続けていきたい」と話してくれました。父兄も安心して任せてくれるようになります。大会会場の玄関の靴もきちんとそろえられていました。

米持 剛君  
(東大通・新飯田小四年)

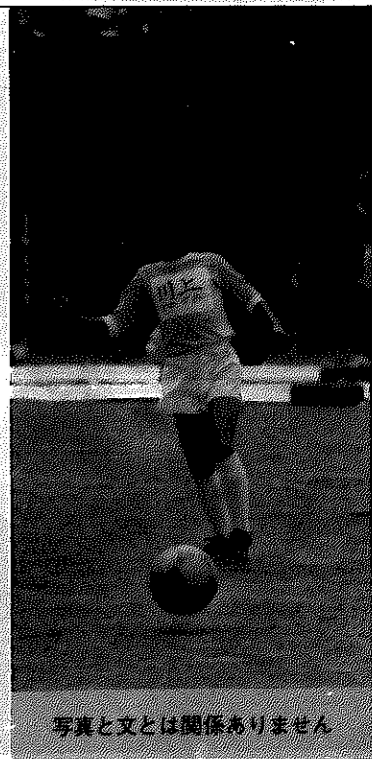
「三年生のときから親に勧められて通っています。試合ではいつも勝とうと思っていますが、今日の大会は寒くて体がよく動きませんでした。この教室のおかげで、前よりも体力がついたように思います。中学校に入ってから剣道も続けていくつもりです。」

「中学生になっても続けます。」



### 自律

とうとう百本。傘立てに忘れられ、放置されたままの傘の数です。児童数の約半数にあたります。今は物が豊富な時代だと言われますが、学校で、持ち主がわからずに処分される物はたいへん多いのです。鉛筆、消しゴムをはじめ体育帽子、水泳着などです。物が豊富なことだけが、これらの原因ではないようです。まず、自分のすることに責任が薄く、結果がうまくなくても平気な子が多いことです。提出物や宿題のことを家に帰るとすぐ忘れて、学級の仕事が人任



写真と文とは関係ありません

せであったり、気をつけないために物を壊したりけがをしたりする様子が目立ちます。次に、子供のめんどうを見ずぎている家庭もあるようです。ある日の夕方、忘れ物を取りにお母さんが学校にやってきました。お母さんが教室で捜している間、子供は、玄関先に止めてある車の中で遊んでいるのです。いったいだれの忘れ物かと思うわけです。外科の医院で、ねんざをしたらしく片足を引きずりながら診察室から出てくる少年を見かけました。学校帰りに父親が連れてきたようでした。待合室でランドセルを持つと、自分で片方のくつを履き、もう片方は手に持って、車の所へ歩いて行きました。わが子の後ろ姿を見つめながら、父親もゆっくり玄関を出ました。二人の顔が見える車の中は、とても温かそうでした。(小林小学校にお願いしました)



昭和四十三年、故福島定治氏(当時、市教育委員会 社会教育主事)編集「しろねのこゝろ」から

- けえーす 返す
- けえーもち おはぎ
- けえーりせん 釣り銭
- けえーる 消える
- げえち かえる。庄瀬・茨曾根・白根地方
- げえちま 茨曾根・白根・鷺巻地方
- げえちま 白井地方
- げえーろ 鷺巻地方
- げえーろま 白井地方
- げえちまお おたまじやくし。
- 根岸地方
- げえちな 裏返し。庄瀬地方
- けえーちな 全地域
- ける 帰る
- ける 変える
- げえるつば おおぼ。茨曾根・白井・大郷地方
- げーろつば 庄瀬・白井・白根・鷺巻地方
- おんぼこ 根岸地方
- だいろつば 新飯田地方
- げす 下水。庄瀬・茨曾根地方
- いがわ 白根地方
- えんぞ
- けすりもち あられもち。白井・大郷・鷺巻地方
- あなれ
- けなり うらやましい。新飯田・
- 庄瀬・白根・根岸地方
- けなり けなり けなり
- けむつて けむい
- ける (戸などを) 閉める
- けるつける 平気、すまして
- こいね 物を買うときのあいさつ。白根地方
- こーれいん 根岸地方
- こーれ 新飯田・白根・大郷・鷺巻・根岸地方
- こーれん 茨曾根・白井地方
- こーれんなせえ 庄瀬地方
- こーう 買う
- こーうぎだ ものすごい
- こーうぎら 庄瀬地方
- こーうだ 坂。庄瀬地方
- こーうこ たくあん
- こーうこう 茨曾根地方
- こーうもする いじりまわす、かきまわす